

「生涯学習のキー・ステーションを目指して」



昨年6月に図書館法が改正されました。「家庭教育の向上に資すること。」「社会教育で身につけた学習の成果を活かすべく、その機会を提供・奨励すること。」等が主要な改正点です。その主旨に従い本館でも様々な活動計画を策定し、推進しているところです。また、国民の読書に関する意識を高揚するため、政官民が協力し、国を挙げてあらゆる努力を重ねることが宣言され、平成22年を「国民読書年」とすることが国会で決議されました。

このように図書館を取り巻く状況は大きく変化し、また期待される役割も大きなものとなっています。そうした動きの中で、県立図書館は従来の貸出業務にとどまらず、情報キー・ステーションとしての在り方を模索しつつ、「役に立つ図書館の創造」を目指して様々な事業を展開していますので、ここにその一部を紹介します。

まず、読書活動の推進に関しては、本年3月に策定された「第2次大分県子ども読書活動推進計画」に基づき、家庭や地域、学校などで役立つ情報を収集・発信するほか、子ども読書推進員（講師）派遣事業等を行う「子ども読書支援センター」を県立図書館内に開設し、子ども読書活動推進のための体制を強化したところです。

また、大人向けの読書活動推進のために、各種講座等を開催し、県民への多様な学習機会を提供し、読書活動の支援に努めています。

次に多様化する地域や個人の課題、県政の重点課題解決を支援するため、他の図書館や専門機関との連携を強化し、レファレンスサービスの充実を図っています。併せて「図書館を使った調べ学習コンクール」を実施し、県民の課題解決能力向上のお手伝いをするとともに、図書館の有効な活用方法の普及も進めていきます。

さらに、図書館資料の整備充実、インターネットを活用した情報サービスの充実等を市町村立図書館等との緊密な連携を計りながら強化し、全ての県民へのサービスを一層充実するよう取り組んでいきます。

最後になりますが、館内業務を含む様々な分野で活動いただいておりますボランティアの方々をはじめ、関係者の皆様に感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬ御支援を賜りますようお願い申し上げます。

(大分県立図書館長 金子 眞徳)

利用者満足度調査にご協力をお願いします。

大分県立図書館は平成7年2月に現在地に移転し15年目を迎えました。

この間多くの皆様に支えられ、全国でも有数の利用を誇る図書館になることができました。

今後ますます皆様に愛される図書館になるために、皆様のニーズや意識を把握するための「利用者満足度調査」を下記により実施します。

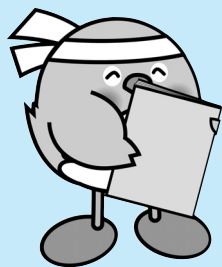
皆様のご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

調査期間：平成21年7月7日（火）から7月12日（日）までの6日間

調査方法：調査期間中に来館された利用者の方へのアンケート方式

調査結果は集計・分析の後、館内及び当館ホームページにて公開いたします。

子ども読書支援センターを開設しました！



「第2次大分県子ども読書活動推進計画」(平成21年3月策定)に基づき、県内の子ども読書活動推進を図るため、大分県立図書館内に「子ども読書支援センター」を開設しました。

大分の未来を担う子どもたちの心をはぐくみ、生きる力を与えてくれるすてきな本との出会いを応援します！

子ども読書支援センター

(平成21年5月15日開設)

～子ども読書を支援する活動の相談窓口～

電話：097-546-9972 (代表)

場所：大分県立図書館内

相談時間：(火～金曜日)9:00～17:00



情報提供

- 家庭、地域、学校での読書活動に役立つ情報を収集・提供します。
 - ・支援センターだより発行
 - ・県内読書グループ調査
 - ・情報提供 等

講師派遣事業

- 教職員・保育士・PTA団体・読み聞かせグループ等が開催する研修会(大人対象：参加者20名以上)に講師を派遣します。(詳細は下記をご覧ください)
※平成21年度は6月2日から電話での受付を行っています。

新刊児童書や読み聞かせにおすすめの本なども整備します！

●こどもみらい文庫(0歳～中学生対象)

- ・児童書の新刊書(平成21年度は約3000冊)を整備
- ・3ヶ月間館内閲覧し、期間終了後「こどもみらい文庫」コーナーで一般貸出します。

●読み聞かせ文庫(読書ボランティア支援)

- ・読み聞かせ推薦絵本や大型絵本を発段階別に整備
- ・ボランティア・保育者・PTA(保護者)等へ特別貸出し、読み聞かせ活動を支援します。

☆平成21年度10月整備予定

研修会に子ども読書推進員を派遣します！

子どもの読書活動を推進するため、関係団体が開催する大人を対象とした研修会や講演会に、専門的知識や経験を有する講師(子ども読書推進員)を派遣します。 ※平成21年度、36回予定(1団体1回、1講師)

対象 教職員、保育士、PTA団体、読み聞かせグループ等の大人を対象とした研修会で参加者が概ね20名以上のもの

費用 派遣に要する費用は支援センターが負担(1回2時間まで)

研修内容

理論

- 子どもの読書活動について(全般)
- 学校での読書活動(朝読書・読み聞かせ等)
- 乳幼児期の読書活動 等

実技

- 読み聞かせ、ストーリーテリング、ブックトーク等の実技指導

申込

- 平成21年度は、6月2日から電話での受付を開始しました。
- 研修会の6週間前までに、支援センターに電話で講師紹介の申込をしてください。
- 支援センターでは、研修のテーマに合った推進員を選定し、日程調整を行った後、申請者に連絡を行い、推進員(講師)を紹介します。
※申込が予定回数(年36回)に達した時点で受付を終了します。

お問い合わせ・申込

子ども読書支援センター(県立図書館内)

大分市大字駄原587-1 TEL 097-546-9972

<http://library.pref.oita.jp/>

県立図書館では、遠方にお住まいの方向けのサービスとして、「おすすめ絵本・育児書の宅配」、「市町村図書館経由貸出・返却」、を県内市町村立図書館等の協力をいただき行っています。是非ご利用ください。

おすすめ絵本・育児書の宅配貸出

なかなか県立図書館まで来られない、乳幼児がいる保護者の方や妊婦の方へ！
司書が選定した優良図書（絵本）や育児書をセットにして宅配貸出します。

- ・宅配に要する実費をご負担いただきます。
- ・利用券がなくても利用できます。
- ・セットは絵本セット（全45種）と育児書セット（全28種）を用意しています。
- ・セットの内容はホームページ・携帯サイトでご確認ください。
- ・セット内容の変更や、セット以外の本を併せて宅配することはできません。

○借りるとき…宅配便の着払いで送りますので、宅配業者に360円をお支払いください。

- ・FAX又は郵送での申込み
ホームページから「セット貸出申込書」をダウンロードし、記入のうえ申し込んでください。
- ・電話での申込み
火曜～金曜日の9：00～17：00の間受付。当館セット貸出担当まで。
- ・ホームページ又は携帯サイトから申込み
画面の指示に従い申し込んでください。

申込日から土・日・月を除いて2～3日でお届けします。

- 貸出期間…30日間（当館を出て、戻るまでの日数です）
- 貸出冊数…1回につき4セット（20冊）まで

○返すとき…送付時のバッグに入れてお返しください（梱包不要です）。

- ・宅配・郵送による返却…元払いです。
どの業者を利用されてもかまいません。同封の送り状を使用する場合は640円の料金となります。
- ・県立図書館又は市町村立図書館に直接持ち込み返却
ブックポストには入りません。職員に手渡しで返却願います。持ち込み返却ができる市町村立図書館は4ページでご確認ください。



QRコード



お申込み・お問い合わせは
097-546-9972（代表） セット貸出担当 まで

『団体貸出』をご利用ください！

県内の公共図書館の多くは、学校や読書団体などへの貸出（団体貸出）を行っております。

- ・図書室の本や学級文庫を充実させたいとお考えの先生、保護者の方
- ・もっとたくさんの本にふれたい読書グループの方等

是非一度地元の図書館にお尋ねください。

【県立図書館の団体貸出ご案内】

県立図書館では団体貸出用に15万冊近くの本を用意しています。

- ・1回に1000冊まで、3ヶ月以内の期間で貸出します。
- ・貸出・返却の際は、団体の方に来館していただく必要があります。
- ・利用を開始するには団体の登録等が必要です。

手続き等、詳しいことは下記までお尋ねください。

097-546-9972（代表） 団体貸出担当まで

第5回 図書館を使った 調べ学習コンクール 作品募集中

皆さんが日ごろ感じている「不思議なこと」「興味あること」「疑問」「謎」などを、図書館で調べて、まとめた作品を応募してください。

テーマは自由です。県内に在住、在学、在勤している人であれば誰でも応募できます。個人でもグループでもかまいません。

応募期間…平成21年7月1日（水）～11月30日（月）

※当日消印有効

応募要領・応募票…市町村立図書館で配布

県立図書館のホームページからダウンロードできます。

市町村図書館経由貸出・返却

お近くの図書館を通じて、県立図書館の本を借りたり、返却することができます。

※お近くの図書館に所蔵のあるものについては、そちらを借りようお願いします。

また、このサービスのご利用ができる市町村立図書館は4ページに配送・回収日程のある図書館です。

詳しくは最寄りの図書館でお尋ねください。

地元図書館で返却される方へ（6月～8月）

大分県立図書館では、皆様が地元図書館・室に返却された本を**宅配便により**定期的に回収し、返却処理を行っています。

下表日程の日の**午前中まで**に地元図書館・室のカウンターへ返却してください。

原則として、下表日程の日の3日後（3日後が土日等や閉館日の場合はその翌日）が県立図書館での正式な返却となります。

ご注意

- ★ご返却の際は、開館時間内に必ずカウンターへ持参し、図書館職員に手渡しして返却してください。
- ★大分市民図書館等、以下に名前の掲載のない図書館・室での返却はできません。

返却可能図書館・室名	6月			7月				8月			
中津市立小幡記念図書館	18(木)	26(金)		7(火)	14(火)	24(金)		4(火)	11(火)	20(木)	28(金)
豊後高田市立図書館	18(木)	26(金)		6(月)	14(火)	24(金)		3(月)	11(火)	20(木)	28(金)
宇佐市民図書館	18(木)	26(金)		6(月)	14(火)	24(金)		3(月)	11(火)	20(木)	28(金)
姫島村中央公民館図書館	19(金)	29(月)		6(月)	16(木)	27(月)		3(月)	13(木)	21(金)	31(月)
国東市くにさき図書館	19(金)	29(月)		7(火)	16(木)	27(月)		4(火)	13(木)	21(金)	31(月)
杵築市立図書館	17(水)	24(水)	1(水)	8(水)	15(水)	22(水)	29(水)	5(水)	12(水)	19(水)	26(水)
日出町立萬里図書館	17(水)	24(水)	1(水)	8(水)	15(水)	22(水)	29(水)	5(水)	12(水)	19(水)	26(水)
別府市立図書館	17(水)	24(水)	1(水)	8(水)	15(水)	22(水)	29(水)	5(水)	12(水)	19(水)	26(水)
臼杵市立臼杵図書館	22(月)	30(火)		9(木)	17(金)	28(火)		6(木)	14(金)	24(月)	
津久見市民図書館	22(月)	30(火)		9(木)	21(火)	28(火)		6(木)	17(月)	24(月)	
由布市立図書館	22(月)	30(火)		9(木)	17(金)	28(火)		6(木)	14(金)	24(月)	
佐伯市立佐伯図書館	23(火)		2(木)	10(金)	17(金)	30(木)		7(金)	14(金)	25(火)	
豊後大野市中央図書館	23(火)		2(木)	10(金)	21(火)	30(木)		7(金)	17(月)	25(火)	
竹田市立図書館	23(火)		2(木)	10(金)	21(火)	30(木)		7(金)	17(月)	25(火)	
日田市立淡窓図書館	25(木)		3(金)	13(月)	23(木)	31(金)		10(月)	18(火)	27(木)	
玖珠町わらべの館児童図書館	25(木)		3(金)	13(月)	23(木)	31(金)		10(月)	18(火)	27(木)	
九重町・図書館	25(木)		3(金)	13(月)	23(木)	31(金)		10(月)	18(火)	27(木)	



レファレンス担当者の日記

調査相談担当

(参考資料)



- ・自分の姪の子どもの呼び方を知りたい。
- ・自分から見て5代前、6代前を何と呼ぶか。自分-父-祖父-曾祖父-高祖父-??



- 『日本大百科全書』小学館 (031/84)
- 『図解による法律用語辞典』自由国民社 (320.3/2006)

続柄についての問い合わせが続けてありましたのでご紹介します。冠婚葬祭など様々な場面で続柄を知りたいということがあると思います。今回のように呼び方が分からない場合もあれば、呼び方は分かるけれどもどういう続柄かわからない場合もよくあります。

では、どうやって調べればよいのでしょうか。事柄について調べる時は、まずは百科事典です。カラー図版の多い『日本大百科全書』を見てみます。続柄、親類、親等…と思いつくキーワードを探していくと、「親族」という項目で載っていました。「親族/親族と親等」という図があり、これによると、姪の子どもは「姪孫」、5代前、6代前は「五世の祖」「六世の祖」となっていました。玄孫（曾孫の子）やまたいとこ（祖父母同士が兄弟姉妹）なども載っています。

親族の範囲は法律で定められていますので、法律関係の本

も調べてみました。図がありそうなものが分かりやすくよいと思い、『図解による法律用語辞典』を見ると、こちらにも「親族と親等」という図がありました。これによると、姪の子どもは「姪孫」、5代前、6代前は「高祖父母の父母」「高祖父母の祖父母」となっていました。ちなみに「姪孫」は「てっそん」と読みます。

これ以外の呼び方があるかインターネットで調べると、大甥、又甥、大姪、又姪や、そのまま5代前、6代前といった呼び方も見つかりました。

今回は、図を探すという観点から参考図書を選んだので、調査がスムーズにはかどりました。日頃、疑問に思っていることがありましたら、お気軽に調査相談カウンターにご相談ください。疑問解決のお手伝いをいたします。

みんなで作った

大分県立図書館のキャッチコピー

- 毎日の暮らしの中に 県立図書館
- 行って見て知って得する 県立図書館
- あなたの身近な相談役 県立図書館



大分県立図書館報 第249号

発行日 平成21年6月30日
 発行者 大分県立図書館
 大分市大字駄原587番地の1
 電話 (097) 546-9972 FAX (097) 546-9985
<http://library.pref.oita.jp/>
 印刷 佐伯印刷株式会社